

2022 年 7 月号

JTCC ニュース (一社) 日本繊維技術士センターニュース

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC 開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が 37.5 以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

◆ JTCC の「知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開」講座 (オンライン)

開催日: 2022 年 9 月 3 日、10 日 (9 時 30 分 ~ 16 時 50 分)

月 日	時 間	テーマ	講 師
9 月 3 日 (土)	9:30~10:40 (70)	繊維産業資材の基礎と用途展開総論: 繊維産業資材の特徴、繊維産業資材の発展の経緯、産業資材用繊維の今後の発展の方向	西中久雄 (元 東洋紡)
	10:50~12:00 (70)	生分解性繊維: ポリマー原料、主にポリ乳酸繊維の製法、特徴、用途展開、その他の生分解性合成繊維	松永伸洋 (元 ユニチカ)
	13:00~14:10 (70)	ナノファイバー: ナノファイバーの定義と特有の性能、ナノファイバーの製造技術、ナノファイバーの用途展開と市場予測	八木健吉 (元 東レ)
	14:20~15:30 (70)	アラミド繊維: 安全・安心・防護分野およびスチールやアスベスト代替分野への展開が進むアラミド繊維、その製法・特性・用途展開状況	村山定光 (元 帝人)
	15:40~16:50 (70)	炭素繊維: 炭素繊維の種類、製造方法、各種二次製品、物理的・化学的特徴、用途展開	井塚淑夫 (元 東レ)
9 月 10 日 (土)	9:30~10:40 (70)	織物・編物・組み布: 中間繊維基材の定義、各種中間基材の形状的分類、1 軸基材、平面状基材、円筒状基材、3 次元基材	中川建次 (元 東洋紡)
	10:50~12:00 (70)	不織布: 製法・用途および統計を用いた業界の現状と今後の展開	北洞俊明 (元 東洋紡)
	13:00~14:10 (70)	高機能加工製品: コーティング、ラミネート、各種の非水系加工技術および適用製品	嶋田幸二郎 (元 帝人)
	14:20~15:30 (70)	複合材料: 定義、歴史、補強繊維、マトリックス、成形法、性能、将来の動向	高田忠彦 (元 帝人)
	15:40~16:50 (70)	スポーツ・レジャー: 種類、必要特性および生産・商品開発	清嶋展弘 (元 デサント)

受講料金 24,000 円 (JTCC 会員及び賛助会員は、20,000 円)

定員 100 名

申込期限 2022 年 8 月 13 日 (土)

詳細は、添付資料を参照してください。

申し込みの詳細は、JTCC ホームページをご覧ください。

◆JTCCの「知っておきたいアパレル製品の基礎知識」講座(オンライン)

Pert I、II のご案内

アパレルビジネスを行う上で、必要な技術的基礎知識を習得して頂きます。内容が豊富なため2回に分けて講座を開催します。Pert I と Pert II を受講して頂いて完成します。

Pert I は、アパレルに用いられる材料や試験方法、材料に関するトラブルと解決方法について解説します。

(開催日時は、2022年10月8日(土)、15日(土) 録画配信:10月18日(火)、25日(火))

Pert II は、アパレル製品の企画、アパレル生産に関して設備や縫製技術、縫製工場の管理方法、アパレルに関する表示、縫製や表示に関するトラブルと解決方法について解説します。

(開催日時は 2023年2月を予定しています。)

Pert I 講座の案内

開催日時:2022年10月8日(録画は18日)、10日(録画は25日)、(10時～17時)

受講料:20,000円 定員:100名

申込期間: 8月1日～9月22日

詳細内容は、7月20日以降の JTCCホームページに掲載します。案内書は7月に発効します。

日程	テーマ	時刻	時間(分)
1日目 10月8日(土) 録画配信 10月18日(火)	挨拶	10時～	10
	I. 衣料品と流通	10時10分～	50
	II. 繊維素材の種類と特徴	11時～	60
	III. 糸、生地(織物・編物)の種類と製造	13時～	120
	IV. 芯地、裏地の種類と特徴	15時～	60
2日目 10月15日(土) 録画配信 10月25日(火)	V. 副材料:レース、テープ、ボタン、ファスナー、織ネーム	16時～	60
	VI. 染色と加工(浸染・捺染・加工)	10時～	120
	VII. 試験(物性、堅牢度、安全性)	13時～	60
	VIII. 機能性加工と試験	14時～	60
	IX. 生産トラブル	15時10分～17時	(110)
	X-1 堅牢度	15時10分～	30
	X-2 ピリング	15時40分～	30
	X-3 ポリウレタンの脆化	16時10分～	30
	X-4 生地強度(引っ張り、摩耗、破裂など)	16時30～	30

◆JTCC「公開講演会」

(詳細、参加申し込みはJTCCホームページをご覧ください。)

名称	内容(講師)	日時	会場
第88回	講演1. 脱炭素化と経済成長～カーボンプライシングの役割～ 京都大学大学院経済学研究科 教授 諸富 徹氏	7月9日 (土)	オンライン
	講演2. 海洋プラスチック問題とプラスチック資源循環 (株)旭リサーチセンター シニアリサーチャー 府川 伊三郎氏		
第89回	講演1. 技術者倫理の実践ー組織における技術者のあり方ー 大阪大学非常勤講師 元新日本理化学 伊藤 博氏(化学部門)	9月17日 (土)	オンライン or ハイブリッド
	講演2. 睡眠の質と寝具・寝環境～「スリープ テック®」の動き～ JTCC 理事 元帝人 元西川産業 中村 勤氏(繊維部門)		

公開講演会の参加費(税込み): 2000円 オンラインの場合「資料のみ」の参加は不可です。

企業紹介

一般財団法人 カケンテストセンター



「未来をつくる」を試験でささえる

JIS規格によるマスクの品質試験
抗菌性・抗ウイルス性などの機能性試験
規制化学物質の分析試験 など
皆様の安心・安全をサポートしています

一般財団法人カケンテストセンター

業務部 TEL 03-6736-5404
<https://www.kaken.or.jp>



II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

注) 以下は2022年6月号の再掲載

産業構造審議会 製造産業分科会 繊維産業小委員会から『**繊維ビジョン**』が発表された。

2022年5月18日に、「**2030年に向けた繊維産業の展望(繊維ビジョン)**」が発表された。

経済産業省は、2030 年に向けた繊維産業の方向性を検討するために、産業構造審議会に繊維産業小委員会を設置し、議論・検討を進めてきました。『2030 年に向けた繊維産業の展望(繊維ビジョン)』をとりまとめました。

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220518006/20220518006.html> で見る事が出来ます。

2022年5月18日に、「**繊維技術ロードマップ**」が発表されました。

経済産業省は、未来の産業につながる繊維技術の創出、繊維産業の国際的な競争力維持の観点から、繊維技術の戦略や工程を示すべく、「繊維技術ロードマップ」をとりまとめました。

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220518005/20220518005.html> で見る事が出来ます。

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

<2021年年間回顧>

（国内の繊維品の動向）

新型コロナの影響が長引いている。海外では欧米の経済活動の再開がすすみ、輸出の増加を下支えた。

・国内の衣料品：前年度を上回っているが、2020年の大幅な落ち込みからの回復は弱い。

スポーツ・アウトドアは好調であるが、全体的には不振から脱出は出来ていない。

・家庭・インテリア用品：前年比5%増と回復基調である。インテリア関連の繊維需要は順調に推移した。

生活用資材、医療用資材は前年に需要が急増したがその後も順調に推移している。

・産業用資材：自動車関連は、半導体の手配問題から生産台数が低下したため低調に推移した。

建築受注の増加に伴い、建築資材用・土木資材用は順調に需要回復をした。

繊維需要関連の各種指標

（前年比増減：％）

	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住宅 着工	建築 受注
2017	-2.2	-2.3	5.3	-0.3	-3.1
2018	-3.1	-5.3	0.4	-2.3	0.1
2019	-4.0	-7.1	0.5	-4.0	2.2
2020	-31.1	-16.9	-16.7	-9.9	-7.0
2021	2.3	3.5	-2.7	5.0	3.3

（繊維品の輸出・輸入の実績）

・繊維品輸出：2021年は8624億円で前年に比べて大幅に増加したが、2019年の水準に達していない。

・繊維品輸入は3兆8965億円で3.1%減少した。

二次製品の輸入は減少しているが、衣料品は4.0%の増加である。2019年との比較では、11%の減少である。

繊維品輸出・輸入実績

項 目	単 位	2019年	2020年	2021年	前年比(%)
輸 出	千ドル	8,125,894	7,065,909	7,840,917	11.0
計	百万円	885,972	754,486	862,416	14.3
繊維原料	百万円	103,397	89,582	96,813	8.1
糸 類	百万円	113,523	90,629	111,842	23.4
織物類	百万円	269,429	206,409	218,914	6.1
二次製品他	百万円	399,624	367,866	434,847	18.2
輸 入	千ドル	38,783,264	37,683,833	35,479,056	-5.9
計	百万円	4,223,934	4,021,470	3,896,460	-3.1
繊維原料	百万円	72,405	52,524	60,116	14.5
糸 類	百万円	121,756	86,543	108,242	25.1
織物類	百万円	152,523	115,044	122,713	6.7
二次製品他	百万円	3,877,250	3,767,360	3,605,388	-4.3
（うち衣 類）	百万円	(3,204,538)	(2,723,339)	(2,832,818)	4.0
輸出レート	円/ドル	109.0	106.8	110.0	3.0
輸入レート	円/ドル	108.9	106.7	109.8	2.9

（出所）財務省

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

- ・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

- ・新役員

会長 後藤 勝則（岐セン株式会社 社長）〔岐阜県〕

副会長 八代 芳明（東海染工株式会社 会長）〔愛知県〕

副会長 佐々木 久衛（小松マテーレ株式会社 社長）〔石川県〕

副会長 細川 勇夫（大阪染工株式会社 社長）〔大阪府〕

副会長 高垣 佳宏（和歌山染工株式会社 社長）〔和歌山県〕

副会長 山内 一平（倉敷紡績株式会社 繊維事業部技術部長）〔大阪府〕

3.（一社）日本衣料管理協会、（一社）繊維評価技術協議会（繊維技協）

●（一社）日本衣料管理協会

2021年6月18日

TES 試験関連事項

試験日 2022年7月10日

試験会場 以下のように確定しています

東京試験場	ベルサール東京日本橋
名古屋試験場	名古屋外国語大学 名駅キャンパス
京都試験場	京都女子大学
福井試験場	フェニックス・プラザ(福井市民福祉会館)
倉敷試験場	倉敷ファッションセンター
福岡試験所	JR 博多シティ会議室

●（一社）繊維評価技術協議会（繊維技協）

- ・新着情報なし

●関西ファッション連合

- ・新着情報なし

企業紹介

サカイオーベックス株式会社



SAKAI OVEX

www.sakaiovox.co.jp

サカイオーベックスは、テキスタイルビジネスにおいて、織・編、染色、縫製、アパレルが一体となったトータルコーディネート・システムを確立。グループ各社と連携した総合的なプロデュースにより、お客様のあらゆるニーズにお応えします。

テキスタイルを軸に
多彩なビジネスを展開



Total System of Textile Business

超えるチカラ、
広がるミライ。



Industrial Material & Control Equipment

炭素繊維、水産資材および環境保護、制御機器・情報システムなどの分野にもビジネスフィールドを拡げ、多角化を推進しています。

本 社

福井市花堂中2-15-1 TEL 0776-36-5800(代)

事業所

東京営業所／大阪営業所／花堂工場／合織工場／二日市工場／朝日事業所／沖縄営業所

グループ会社

㈱サカイナゴヤ、マルイテキスタイル㈱、鯖江合織㈱、織田織物㈱、朝日包装㈱、二日市興業㈱、
㈱サカイエルコム、攝津電機工業㈱、サカイ建設不動産㈱、フクイ殖産㈱、㈱ウェルサービス、
イタバシニット㈱、㈱安井、㈱リムフィックス、酒伊貿易(上海)有限公司、上海板橋時裝有限公司

サカイオーベックス 株式会社

Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆＜繊維学会誌＞ 2022年6月号



特集＜医療用材料研究委員会特集＞

○カニを利用した新素材「キチンナノファイバー」の多様な生理機能と実用化に向けた取り組み

鳥取大学 伊藤伸介

1. はじめに
2. カニの主成分、キチンとキトサン
3. キチンとキトサンの生理機能と製品化
4. 粉碎により得られるキチンナノファイバー
5. キチンナノファイバーの肌に対する効果
 1. キチンナノファイバーの創傷の治癒効果
 2. キチンナノファイバーの保湿効果とバリアの機能の強化
 3. キチンナノファイバーの育毛効果
6. 大学発のベンチャー企業「マリナナノファイバー」による実用化に向けた取り組み

1. 感性工学とは？
2. 労働者用インソール「まめったい」の共同開発について
3. 寝具の寝心地と寝姿勢について

○再生医療用の細胞足場材料への応用を目指したシルクの機能化

農業・食品産業技術総合研究機構 神戸裕介

1. はじめに
2. 遺伝子組み換えカイコ技術に基づくシルクの機能化
 1. 細胞接着性シルクスポンジ
 2. 細胞増殖促進性シルクスポンジ
3. 成型加工時の構造移転に基づくシルクの機能化
 1. 早期分解性シルクゲル
 2. 初期分解性可視化シルクゲル

＜業界マイスターに学ぶ せんい産業資材の基礎知識—15＞

○第3編「産業資材用中間繊維製品」(4)複合材料

(一社)日本繊維技術士センター 高田忠彦

3. 4. 1 はじめに
3. 4. 2 繊維強化複合材料の分類
3. 4. 3 強化繊維の形態
 1. 短繊維強化材料
 2. 連続繊維強化材料
3. 4. 4 繊維強化複合材料の長所と短所
3. 4. 5 複合材料の強化繊維
3. 4. 6 複合材料の複合則
3. 4. 7 繊維強化複合材料
 1. 繊維強化プラスチック複合材料
 - 1.1 マトリックス樹脂
 - (1)熱硬化樹脂
 - ① 不飽和ポリエステル樹脂
 - ②エポキシ樹脂
 - ③ビニルエステル樹脂
 - (2)熱可塑性樹脂
 - 1.2 表面処理技術
 - ①ガラス繊維
 - ②炭素繊維
 - ③アラミド繊維
 - 1.3 複合材料成形法
 - (1)熱硬化性樹脂の場合以下の方法がある

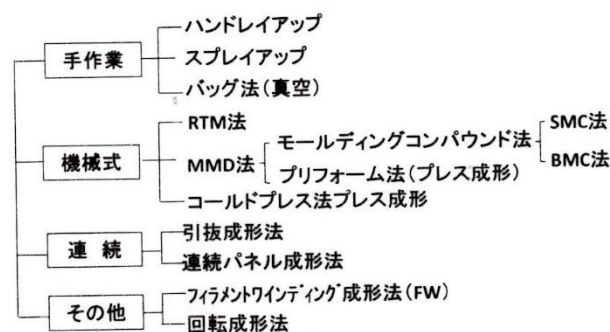


図 3.4.7 熱硬化性樹脂による FRP 成形法の分類¹⁹⁾

(2)熱可塑性樹脂の場合

- ① 連続繊維補強
- ②不連続繊維補強

1.4 FRP の物性

3. 4. 8 おわりに

<繊維・高分子の測定方法(22)>

○サーマルマネキン／発汗サーマルマネキンを用いた着衣の顕熱・潜熱抵抗の測定

文化学園大学 田村照子

1. はじめに
2. TM 及び STM の開発と現状 (TM:サーマルマネキン、STM:発汗サーマルマネキン)
3. TM による着衣の顕熱抵抗の測定
 - ①用語と定義 ②マネキンの条件 ③環境条件 ④試料の調整
 - ⑤測定項目・測定方法と測定手順 ⑥熱抵抗の計算
4. STM による着衣の顕熱抵抗の測定
 - ①用語と定義 ②STM の条件 ③環境条件 ④試料の調達・調整
 - ⑤STM のキャリブレーション ⑥測定項目と測定方法 ⑦蒸発熱抵抗の計算
5. TM、STM による測定上の課題
 - ①ISO,ASTM における測定法設定の意義と精度 ②蒸発熱抵抗測定におけるヒート・ロス、マス・ロス法の比較 ③本測定法による結果の応用 ④規格条件以外の測定方法
6. さいごにマネキンの進化と測定法の変化

<繊維関連の美術館・博物館(16)>

○駒ヶ根シルクミュージアム

館長 中垣雅雄

◆<繊維製品消費科学会誌> 2022 年5月号



○新しい日常の役割を担う素材 2023 S/S Premier Vision展がつたえたいこと
(株)ミックプランニング 北川美智子

<「消費者を理解するー消費者を守るための知見と取り組み」>

○新型コロナウイルス感染症と高齢者の詐欺被害の関連

ー意思決定過程を踏まえた対策の必要性ー

京都橘大学 木村年晶

○衣服のユニバーサルデザインに関する取り組み

(一財)国際ユニバーサルデザイン協議会

佃由紀子

○物語広告が感情的製品態度に及

亜細亜大学

福田怜生

○2014ー2016年 日本人の人体計測データの分析結果

ー日本人成人男性の人体寸法の推定ー

大妻女子大学 中村邦子 日本女子大学 武本歩未、大塚美智子

○身体負荷軽減を目的とした医療従事者用 X 線防護衣料材料の開発とその温熱的性質および力学的性質

京都女子大学 熊田亜矢子、坂下理穂、小林彩絵、諸岡晴美 (株)アドエッグ 河原伸雅

◆<繊維機械学会誌>

「月刊せんい」 2022 年5月号



○CNF(Cellulose Nano Fiber)と自動車 ー展望と課題ー

金沢工業大学 影山裕史

1. 将来の自動車を取り巻く環境の変化
2. 自動車構成材料の動向とCNFへの期待
3. NCVプロジェクトで分かったこと(部品化の可能性)
4. NCVプロジェクト開発を通して分かったこと(更なる素材開発の方向性)
5. CNFの自動車構成材料としての定着と普及には

○個人防護服に関する課題と改良に向けての提言 ー医療従事者の視点からー

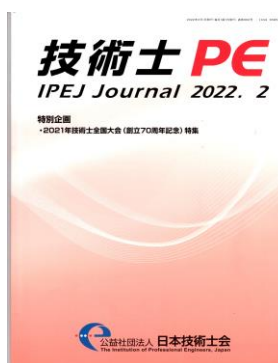
岡山県立大学 森本美智子 山梨大学 田辺文憲 三田市民病院 荒川創一

1. 個人防護服の現状課題
2. 防護服の汚染に関する実験検証
3. 感染防止に関する提案
4. 防護服の改良に向けてのまとめ

○金属酸化物の抗ウイルス活性について 神奈川県産技研 砂田香矢乃 東京工業大学 宮内雅浩

1. はじめに
2. 評価に用いられるウイルスの種類と構造
3. 銅化合物や銀化合物の抗ウイルス活性について
 1. 銅化合物や銀化合物の抗ウイルス活性
 2. 銅化合物の抗ウイルス活性のメカニズム
 3. 銅化合物や銀化合物の抗ウイルス材料としての課題
4. 可視光応答型光触媒材料の抗菌・抗ウイルス活性
 1. 可視光応答型光触媒材料Cu(Ⅱ)/TiO₂
 2. 可視光応答型光触媒Cu_xO/TiO₂

◆<日本技術士会誌> 「技術士 PE」 2022 年5月号 _____



○福島第一原子力発電所の廃炉・汚染処理水対策の進捗と現状

東京大学 星野岳穂

1. 事故の概要

1号機～3号機:炉心溶融 1, 3, 4号機:水素爆発

現状は、1000人近くの作業員により安全を確保しながら廃炉作業が進んでいる。
廃炉作業は、①核燃料を原子炉建屋から取り出す作業 ②日々発生する汚染水の削減・処理作業

2. 建屋内の燃料プールから使用済み核燃料を取り出す作業

3号機、4号機から使用済み核燃料の取り出しは完了した。

1号機、2号機からの核燃料の取り出しは、2027～2028年から去表を行う。

3. 溶融燃料の取り出し作業

1～3号機にあるデブリ(格納容器内の溶融核燃料)の取り出しは、最難関の作業である。

炉内の状況調査は完了した。具体的な取り出し作業の検討を行う。

4. 汚染水の対策

1. 対策の概要

事故時に発生した高濃度汚染水と新たに発生する汚染水の削減対策と溜まった処理水の処分方法

2. 汚染水を直接海洋に流さない対策

3. 流入する地下水の量を減少させる方法

4. 雨水の土壌浸透を抑える敷地舗装

5. タンクに貯蔵している処理水の処分方針の決定

(月刊誌)

◆<加工技術> 2022 年5月号 _____

○光干渉性微細構造のパターニングによる「構造発色捺染の試み」

福井大学 廣垣和正

○スポーツウェアに求められる機能性・快適性

(一社)日本繊維技術士センター 清嶋展弘

・競泳水着の性能について

○産業資材を中心とした直近の海外トピックス

シオタニ&オフィス 代表 塩谷 隆

○時空繊維 ジーンズとかばんで町おこし

(一社)日本繊維技術士センター 八木健吉

◆<不織布情報> 2021 年4月号 _____

○「不織布情報」創刊50周年記念特集

◆＜新聞、他＞

織研新聞

○2022年1月～4月の衣料品の輸入（数量：百万点、金額：億円、シェア：％、下段：前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	440	2,266	236	2,033	678	60.1	4,299	53.3
		▲12.3	1.5	▲9.1	3.4				
2	ベトナム	103	583	47	593	150	13.3	1,176	14.6
		▲15.5	▲3.8	▲3.0	7.4				
3	バングラデシュ	81	295	30	259	121	10.7	554	6.9
		7.7	24	0.6	25				
4	カンボジア	49	201	25	260	74	6.5	461	5.7
		0.1	13.2	▲10.3	10.8				
5	インドネシア	20	127	15	160	35	3.1	287	3.6
		▲9.8	▲1.3	▲18.9	6.9				
6	イタリア	0.1	87	0.1	137	0.1	0.1	224	2.8
		▲0.8	10.1	0.3	12.8				
7	ミャンマー	28	117	27	264	55	4.9	381	4.7
		26.6	50.7	28.3	33.9				
全世界		781	4,020	401	4,042	1,128	100	8,067	100
		▲9.5	3.2	▲7.1	7.6				

出所：日本貿易統計

中国はゼロコロナ対策の影響で、輸入が大幅に減少した。
ミャンマー、バングラディシュは引き続き増加傾向である。

○2020年 衣料品の生産と輸出入の推移（単位 百万枚）

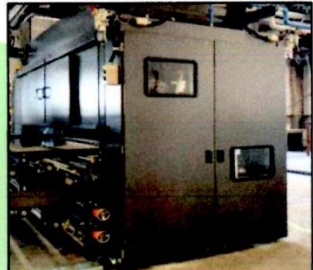
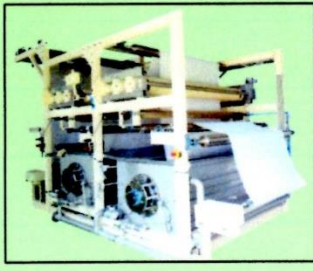
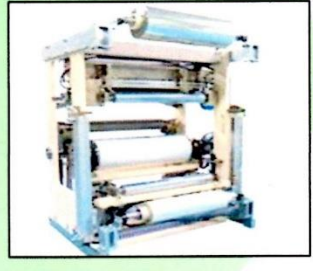
年	国内生産量	輸入量	輸出量	国内供給量	輸入浸透率 (%)
2010	167(▼10. 2)	3, 869(0)	6(10. 1)	4, 029	96. 0
2015	108(▼ 9. 7)	3, 697(▼5. 6)	6(12. 2)	3, 800	97. 3
2020	81(▼ 6. 4)	3, 499(▼10. 4)	8(▼8. 9)	3, 573	97. 9
2021	75(▼ 6. 7)	3, 576(2. 2)	9(8. 2)	3, 642	98. 2

出所：日本繊維輸出組合

- ・輸入浸透率が98%を超えた。
- ・国内は減産するアパレルが増加した。

企業紹介、製品紹介

株式会社 山東鐵工所

環境機械 NEW! SDGs貢献! フィルムインク 剥離洗浄装置		繊維機械 ニット、織物兼用可能! ガス毛焼機	
産業資材 用機械 多用途で実績有! ハイブリッド洗浄装置		フィルム 加工機械 世界最速! 最短1秒! スプライス装置	
各分野の試験機を設置しております。試験やご見学などお気軽にお問合せください。			
株式会社 山東鐵工所 			
〒641-0043 和歌山県和歌山市宇須4-4-5 TEL:073-423-9311 E-mail: info@sando.co.jp 			

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、Jtccnews@mbr.nifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先: jtccnews@mbr.nifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、Jtccnews@mbr.nifty.com です。

編集: 一般社団法人 日本繊維技術士センター 企業接点強化部会 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469